

THE HISTORY OF THE

OF THE

目次

プロフィール

『造形作品』

01 溶けたシマエナガ

02 MEIKO

03 フラットウッズモンスター

04 燈下紬木 (オリジナル)

05 コダック

『塗装作品』

06 HG ザウオート

07 HG エアリアル

08 HG デミバーディング

その他 (人体クロッキーなど)

『名前』

よしだ ともつね
吉田 朋恒

『年齢』 19歳 (2024年 7月時点)

『所属』

東京デザイナーアカデミーフィギュアデザイン学科
キャラクターフィギュア専攻

『資格・検定・使用可能ツール・スキルなど』

- Adobe Photoshop
- Adobe Illustrator
- 3級造園技能士
- トレース技能検定3級
- ZBrush



造形作品

(オリジナル・著作権作品)

01 溶けたシマエナガ

原型制作



溶けたシマエナガ

前面



左側面



原型使用素材
エポキシパテ
ポリエステルパテ

複製物使用素材
白レジン
ラッカー塗料
エナメル塗料

サイズ
縦約 4,5cm
横約 3cm
高さ約 1,5cm

製作時間 約 40 時間

製作年 2023~2024

後面



右側面



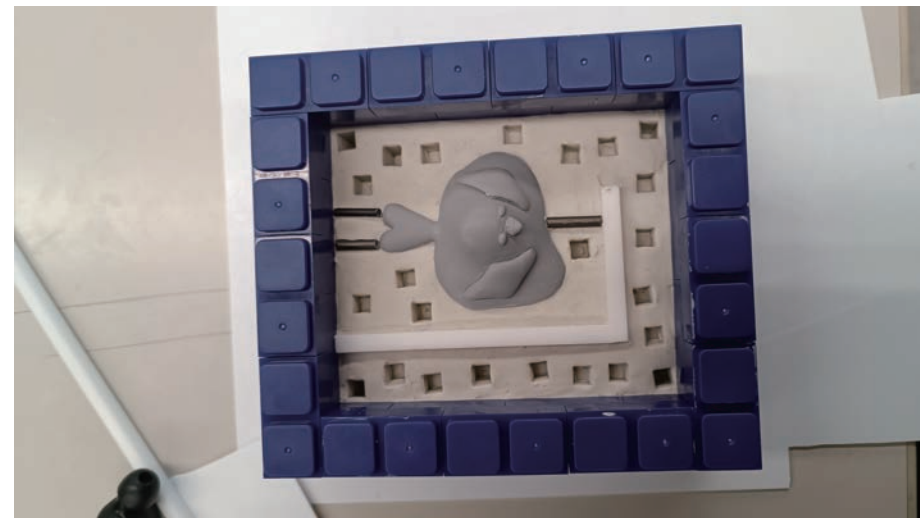
ワンダーフェスティバルで展示とガチャガチャの景品として制作しました。

初めて原型制作から白レジンでの複製塗装まで最後まで出来た作品です。

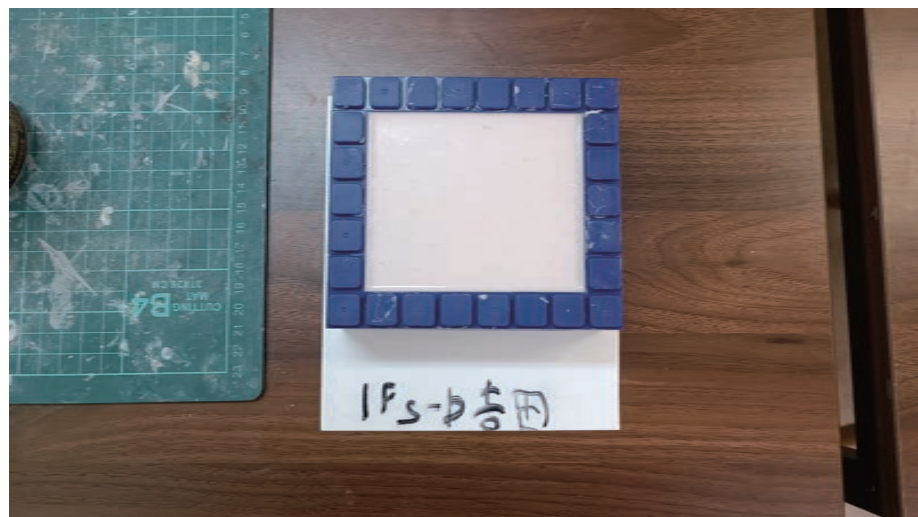
エナメル塗料が白いパーツに残ってしまった状態でその上にクリアを吹いてしまったのであまりきれいに塗装できなかった。



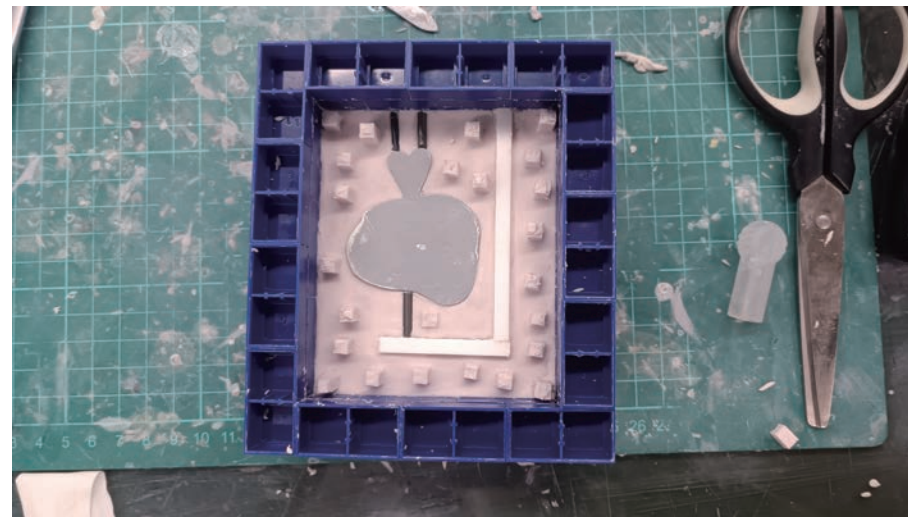
エポキシパテで原型を作り、凹みや隙間にはポリパテを使い埋め、サーフェイサーを吹きました。



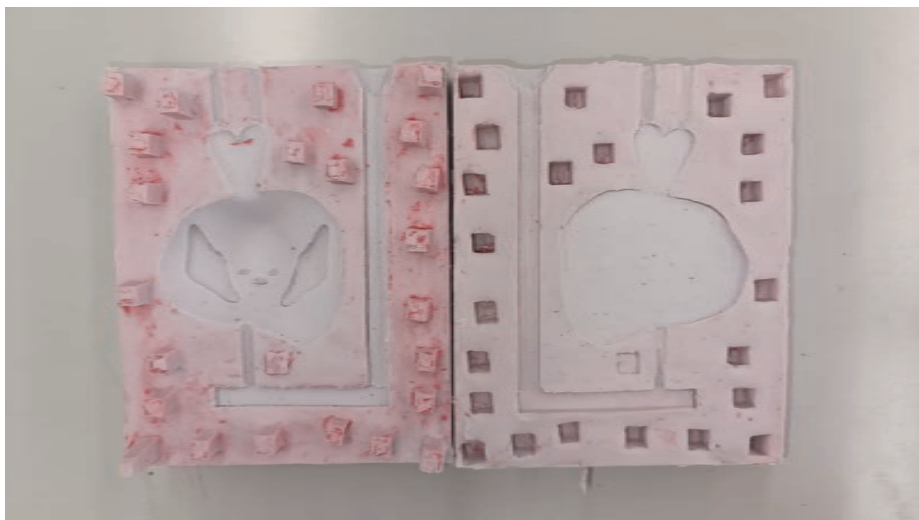
完成した原型を半分粘土で埋め 5 mm プラ角棒とプラモデルのランナー (約 3mm) で湯道と空気穴を作り、型がずれないようにするために角棒を押し付け凹みを付けました。



気泡が入らないように細い線のようにシリコンを掛けて 12 時間 ~ 13 時間を掛けて固めました。



裏面の粘土を綺麗に剥がし、離型剤を塗り、片面と同じようにシリコンをながしました。



シリコンが固まったら型から原型と角棒を外ずし湯道の入口をすり鉢状にデザインナイフでくり抜き、レジンを流して型をきれいにしました。



型をきれいにした後、展示用に1つガチャガチャの景品のように5つ複製しました。



展示用のシマエナガはラッカー塗料で塗装クリアーを吹きその上から黒のエナメル塗料を筆塗りをしました。

02

MEIKO

模刻制作



MEIKO

前面



左側面



後面



右側面



使用素材
スカルピー

サイズ
縦約3cm
横約4cm
高さ約5cm

製作時間 約20時間

製作年 2024年

デザインテストの課題（約3日間）でガチャガチャサイズ（約5cm）程のフィギュアの肩ズンFig. 初音ミク Part2 のMEIKOを模刻しました。



反省点

限られた時間での制作だったので模刻元のフィギュアとは手のゆびや首の角度などかなり違い
特に指先や髪先などの細かいところは再現度がかなり低いです。

03 フラットウツズモンスター 原型制作

— 03 フラットウツズモンスター —



前面



左側面



後面



右側面



原型使用素材
エポキシパテ
スカルピー
ポリエステルパテ

複製物使用素材
白レジン
ラッカー塗料
エナメル塗料

サイズ

縦約 1.2cm
横約 1,5cm
高さ約 4,5cm

製作時間 約 40 時間

製作年 2024

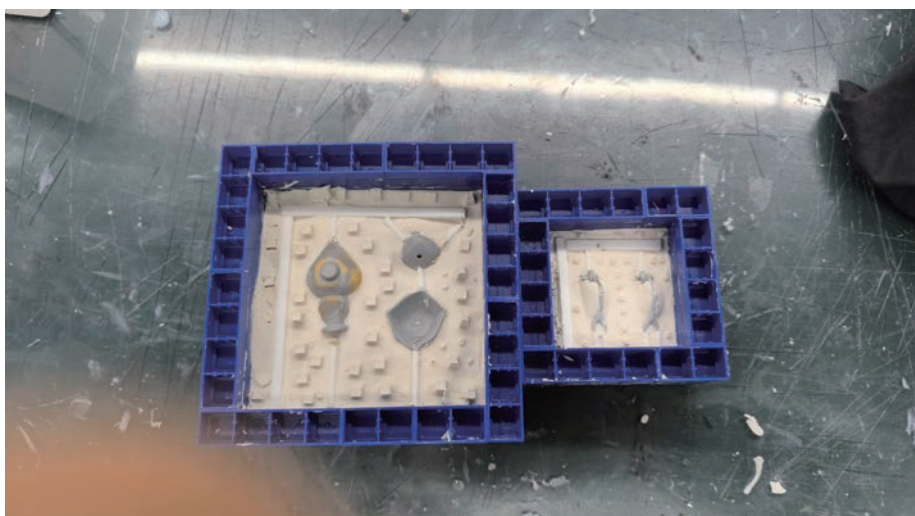
ワンダーフェスティバル2024夏で展示とガチャガチャの景品として制作しました。

今回のガチャのテーマが UMA(未確認生物)だったので代表的なモノを選び作成しました。

塗装はソフビ風の配色で金属感が出るように塗装しました。



エポキシパテとスカルピーで原型を作り、凹みや隙間にはポリパテを使い埋め、完成した原型を分割しました。

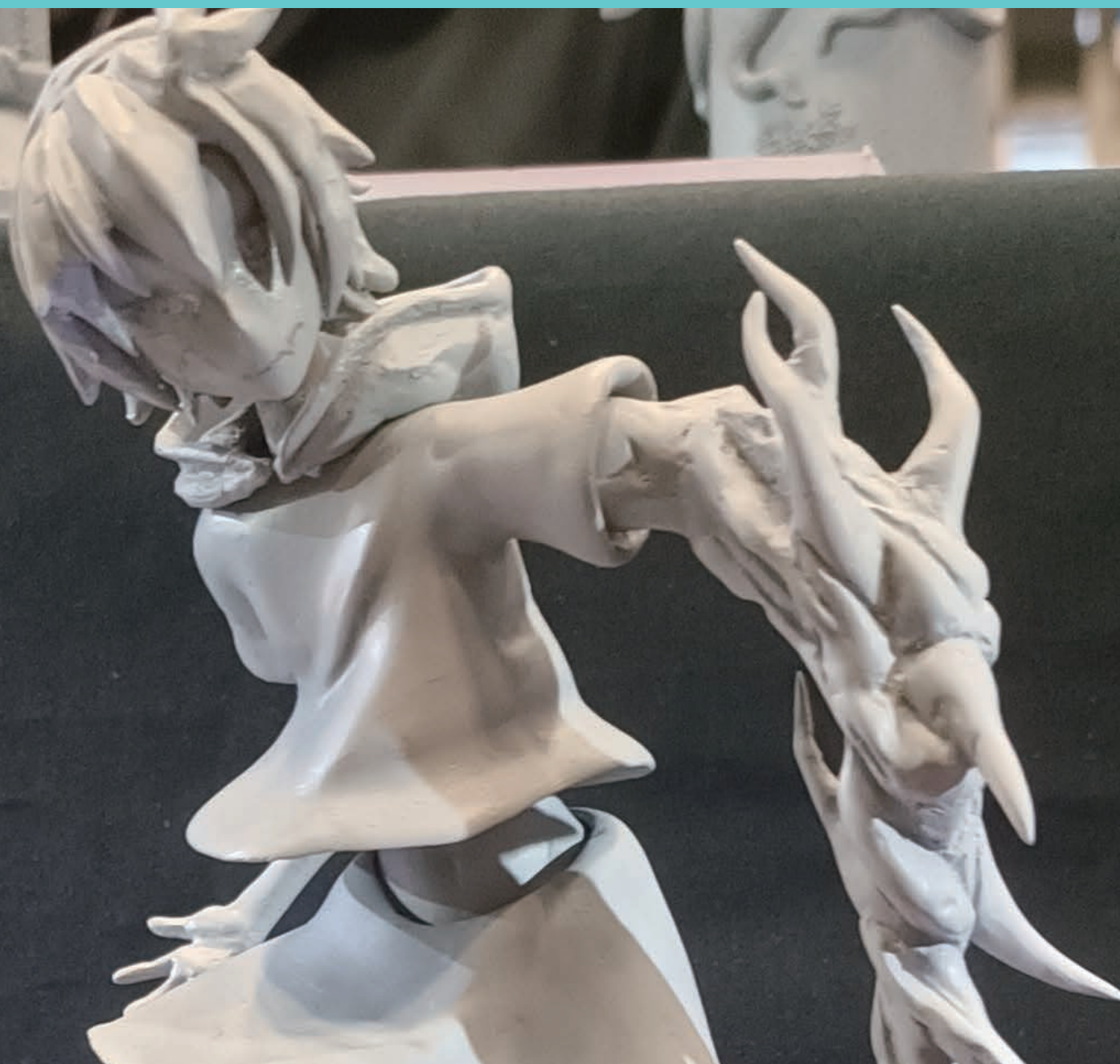


シリコンで型を取ったら展示用に1つガチャガチャの景品のように5つ複製しました。

04

燈下細木

原型制作



前面



左側面



原型使用素材
エポキシパテ
スカルピー
ポリエステルパテ

サイズ

縦約8cm
横約15cm
高さ約20cm

製作日数 約60日

製作年 2023~2024

後面



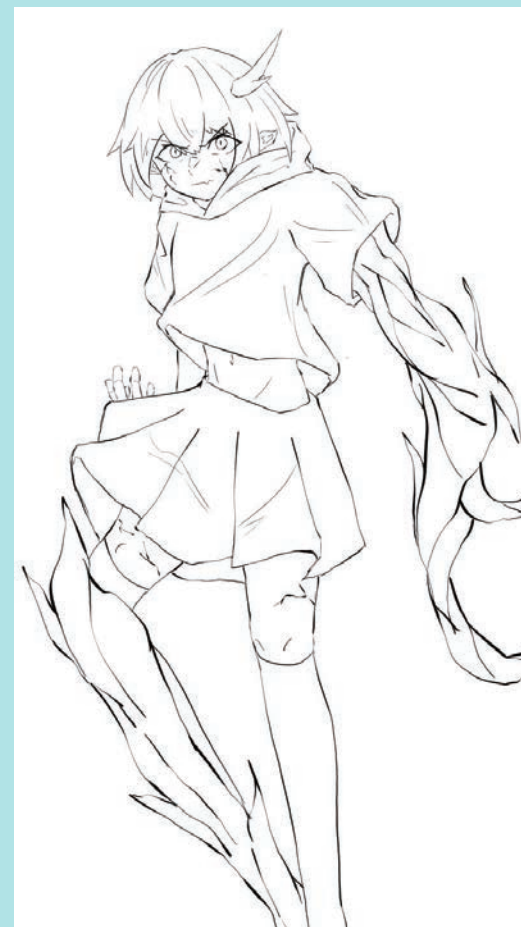
右側面



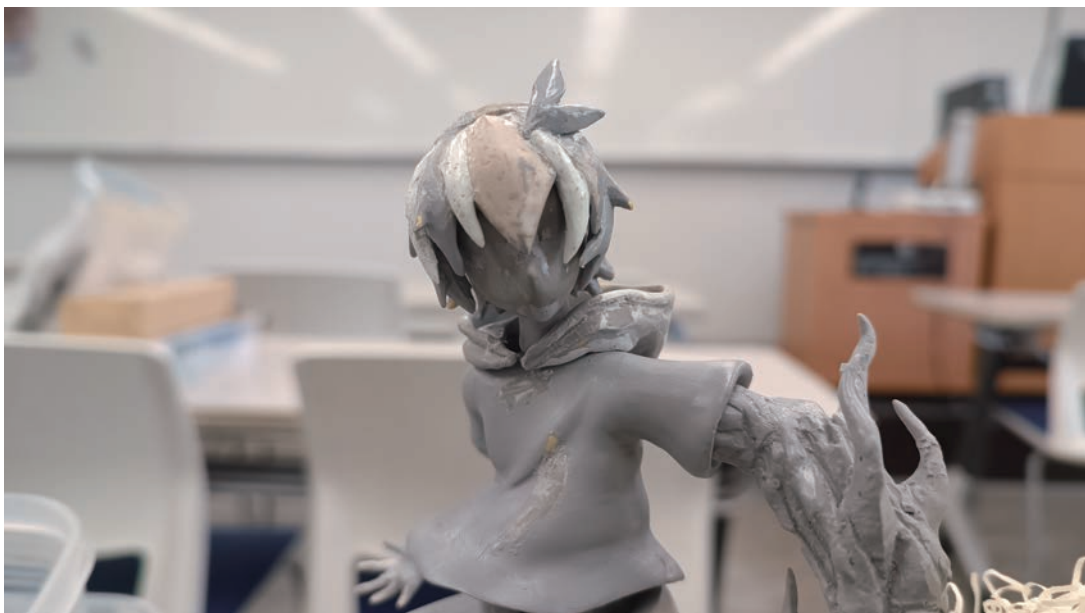
友人のデザインしたキャラクターをフィギュアにしました。

オリジナルのスケールフィギュアは初めての作業を多く試したのでかなり時間がかかってしました。

參考資料



作業途中写真



何度も調整を繰り返して出来るだけ綺麗にイラストに似せていきました。

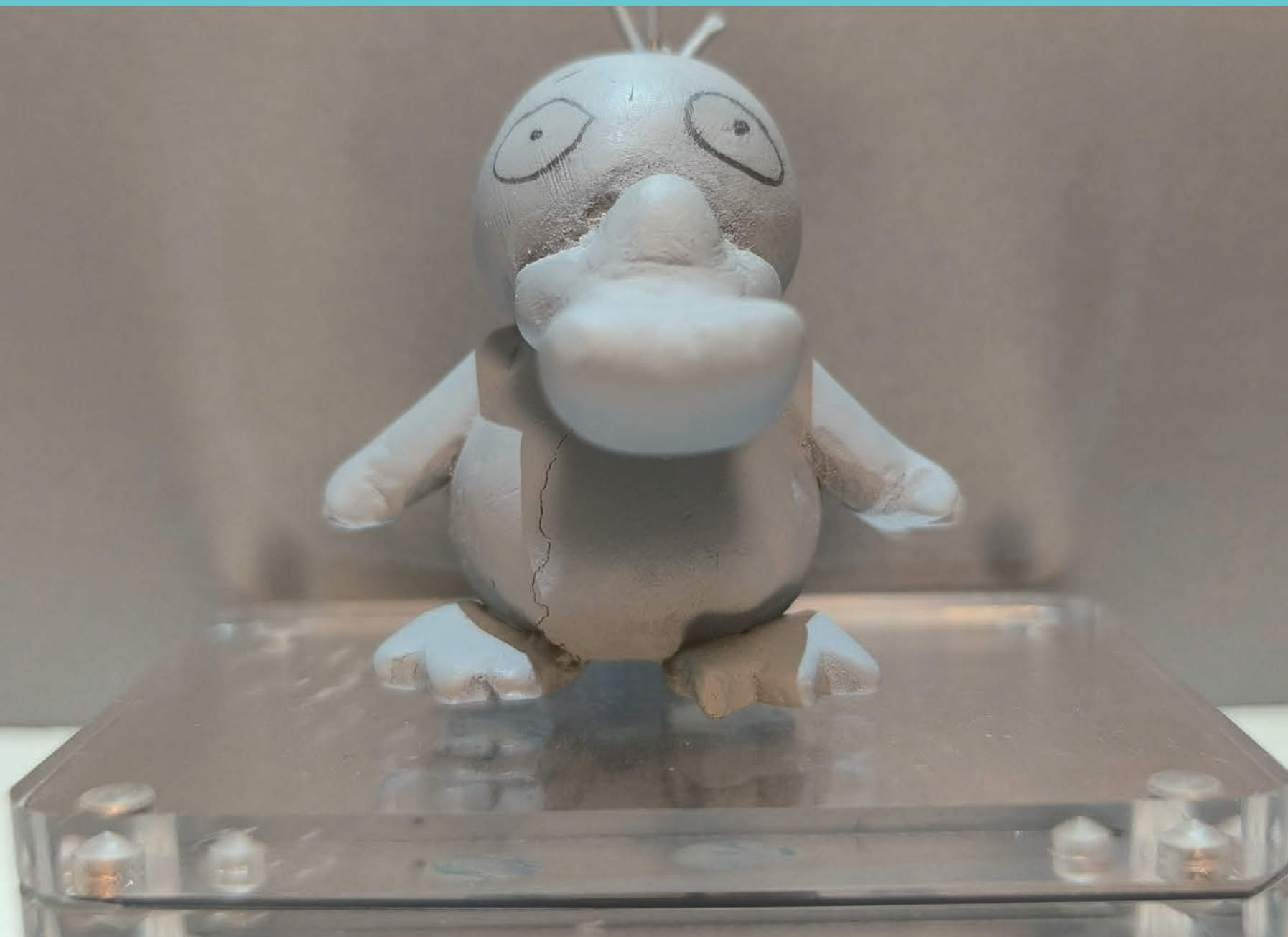


05

コダック

原型制作

05



前面



左側面



原型使用素材
エポキシパテ
ポリエステルパテ

サイズ
縦約2cm
横約2cm
高さ約4cm

製作時間 約20 時間

製作年 2023

後面



右側面



初めて製作した作品です。
分割や原型制作の基礎を学びました。

涂装作品

06

HG ザウオート

塗装作品



HG ガンダム

前面



左側面



使用キット
HG ザウオート

サイズ
縦約8cm
横約7cm
高さ約18cm

製作時間 約45時間

製作年 2023年

後面



右側面



入学してはじめての塗装の授業で作成しました。
使用したキットの元の色より暗めのいろでとそう
しました。

デカールや墨入れなど初めて行う作業の練習とし
て多く前面に貼っています。

墨入れがかなりのはみ出ているところがあるので
もう少し拭き取ればきれいに完成させられたと思
いました。

07

HG エアリアル

塗装作品



HG HG002

前面



左側面



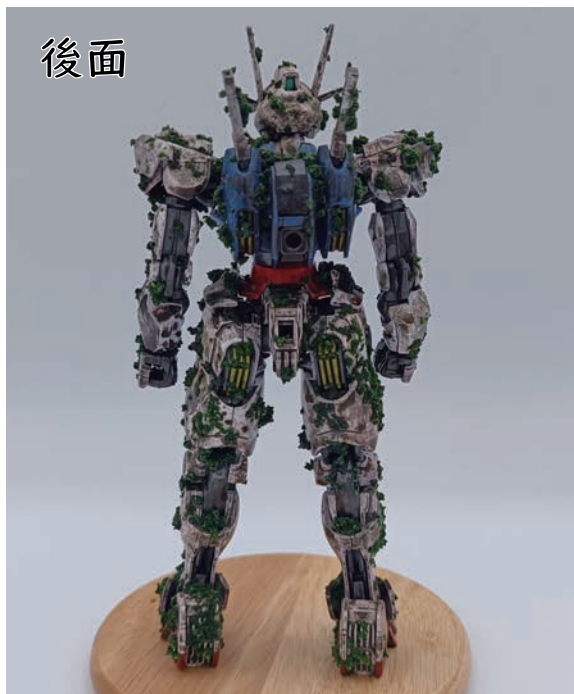
使用キット
HG エアリアル

サイズ
縦約 5 cm
横約 6 cm
高さ約 18 cm

製作時間 約 23 時間

製作年 2023 年

後面



右側面

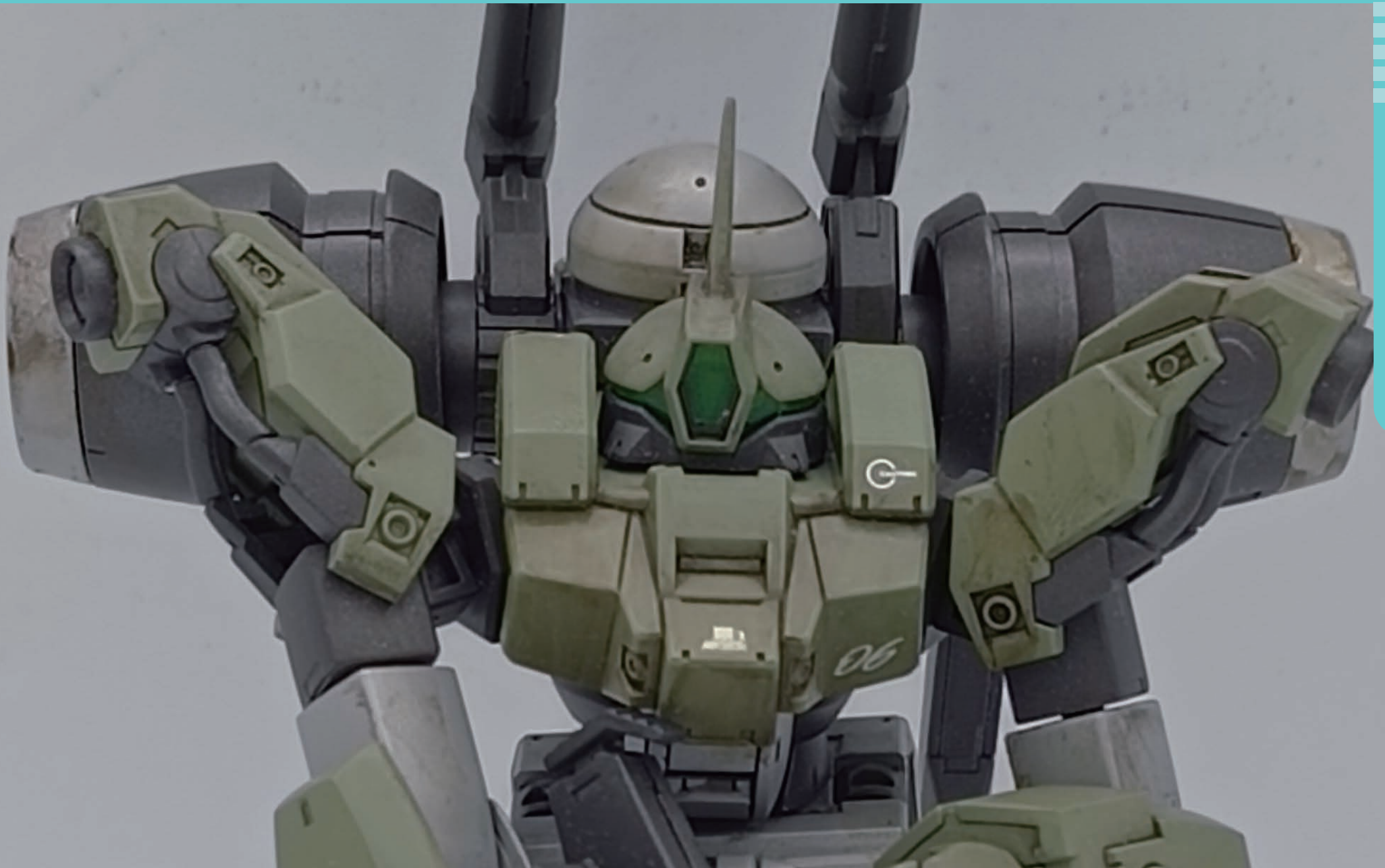


元々 2 回目の塗装として、使用したキットの元の色に近い色で塗装して完成していたのですが、墨入れの時にエナメル塗料とエナメル溶剤が掛かってしまって本体が汚れてしまったので、アニメのオープニングテーマのシーンを再現しました。

こだわっているところは、出来るだけ劇中を再現して機体から植物が生えているようにつけています。

HG デミバーディング

塗装作品



HG デミバーディング

前面



左側面



後面



右側面



使用キット

HG デミバーディング

サイズ

縦約 9 cm

横約 8,5cm

高さ約 19 cm

製作時間 約 28 時間

製作年 2023~2024 年

三体目の塗装作品で今まで作っていた塗装作品より表面処理とエッジ出しをこだわりました。

汚し塗装は重力の方向に向かって落ちていくように見えるように意識しました。

艶消しを汚し塗装の後に吹いてしまったので後から修正ができませんでした。

その他



モデルさんにポーズをしてしてもらい
油粘土やクッキーなどで人体の勉強
をしています。